

コロナ対策について

大会会場へのマスクの持参とスタートまでのマスク着用をお願いします。会場ではこまめな手指消毒を行い、出来るだけ密にならないよう人との間隔をあげ、大きな声での会話や応援は控えてください。衛生上、ゴミはお持ち帰り願います。

(1) 感染経路に応じた感染対策

①飛沫感染対策

- 大会会場へのマスク。マスク（不織布マスクの推奨）を隙間の無いよう正しく着用し、ランナーは競技のスタートまで着用、ゴール後着用。ランナー以外は終日着用。
- 出来るだけ密にならないよう人との間隔をあげ、特に室内では適切な距離を確保。
- 大声での会話や応援は行わない。会場での誘導はハンドメガホンを使用し大声は発しない。
- ボランティアの大声声援は行わない。

②エアゾール感染対策

- 室内は常時機械換気または窓開けによる換気を実施。
- 適切なマスクの正しい着用の周知・徹底。
- 室内における参加者間の適切な距離の確保。

③接触感染対策

- 参加者によるこまめな手洗い・手指消毒の徹底。
- 大会側による一時間毎、または作業区切りのタイミングに使用会場、用具の消毒の実施。
- 接触で出来るだけ密にならないよう人との間隔の確保。
- 参加者のゴミの持ち帰りの徹底。

(2) その他の感染対策

①飲食時感染対策

- 前項（1）感染経路に応じた感染対策に併せて、飲食時は食事中以外のマスク着用、マスクを外す際の会話の自粛を周知、徹底。
- 昼食の分散飲食の実施。

②大会参加前の感染対策

- 当大会「コロナ感染チェック」への記入を必須として提出。「コロナ感染チェック」項目の「はい」に✓印がある者は参加の自粛要請。

③拡大感染対策

- 当大会で感染者が発生した際の参加者への注意喚起を実施。

(3) 前項（1）感染経路に応じた感染対策を徹底するため、以下を実施する

- 会場の各ブースの入り口に手指用アルコール消毒液噴霧式を設置。
- 一時間毎、又は作業の区切りの良いタイミングに使用会場、用具の次亜塩素酸消毒の実施。
- 給水サービスは手渡し不可。給水時やランナーへの配布物はビニール手袋を使用して行う。
- 不織布マスクの補給を実施。

(4) その他の特記事項

- 上記項目の周知・徹底するため印刷物やHPに記載し、当日は声かけ場内アナウンスやハンドメガホンによる声かけをする。